

# 【初めて多発性骨髄腫の治療を受ける患者さん】

## DBLd療法(ダラキューロ®+ボルテゾミブ+レナリドミド+デキサメタゾン)投与カレンダー(例)

- DBLd療法を受ける場合、21日(3週間)ごとのサイクルを8サイクル実施した後、28日(4週間)ごとのサイクルで治療します。
- 最初の2サイクルは1、2週目は週に2回、3週目は週に1回、3～8サイクルの1、2週目は週に2回(3週目は必須の来院なし)、9サイクル以降は4週に1回の来院が必須です。治療が進むにつれ、ダラキューロ®の投与間隔は長くなります。

ダラキューロ®  
投与頻度

週に1回

1～2サイクル (3週間1サイクル)	1週目							2週目							3週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ダラキューロ®(皮下注射)	●			●				●			●				●						
ボルテゾミブ(皮下注射)	●			●				●			●										
レナリドミド(内服薬)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
デキサメタゾン(内服薬)	●	●		●	●			●	●		●	●									

3週に1回

3～8サイクル (3週間1サイクル)	1週目							2週目							3週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ダラキューロ®(皮下注射)	●			●				●			●										
ボルテゾミブ(皮下注射)	●			●				●			●										
レナリドミド(内服薬)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
デキサメタゾン(内服薬)	●	●		●	●			●	●		●	●									

4週に1回

9サイクル以降 (4週間1サイクル)	1週目							2週目							3週目							4週目						
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ダラキューロ®(皮下注射)	●																											
レナリドミド(内服薬)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
デキサメタゾン(内服薬)	●							●							●							●						

□ : 来院必須日

- ・ 来院必須日以外でも、1～8サイクルの1～14日目と9サイクル以降の1～21日目は、レナリドミドを服用します。また、デキサメタゾンも決まった日に決まった量を服用します。
- ・ DBLd療法を開始した直後は、状態を観察するため入院が必要になる場合があります。
- ・ この投与カレンダーは治療の一例です。医師の指示に従い通院、服用を行ってください。

ヤンセンファーマ株式会社

Johnson&Johnson

©Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

2025年10月作成